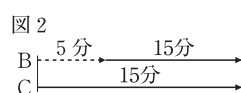
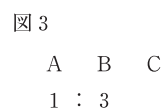
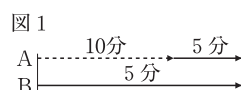


お詫びと訂正

本書「明治大学附属中野八王子中学校 4年間入試と研究(24年度用)」の中で、誤りがございました。ご購入くださいました皆様には深くお詫び申し上げますとともに、下記のように訂正させていただきます。

◇平成23年〈第2回試験〉解説解答3ページの3の解説について、以下のように訂正させていただきます。

(1) Bが出発してからAに追いつくまでの時間は、 $15 - 10 = 5$ (分)なので、AとBの関係を図に表すと、右の図1のようになる。図1で、AとBが同じ距離を進むのにかかった時間の比は、 $15 : 5 = 3 : 1$ だから、AとBの速さの比は、 $\frac{1}{3} : \frac{1}{1} = 1 : 3$ とわかる。同じように、C



が出発してからBに追いつくまでの時間は、 $20 - 5 = 15$ (分)なので、BとCの関係を図に表すと、右上の図2のようになる。図2で、BとCが同じ距離を進むのにかかった時間の比は、 $20 : 15 = 4 : 3$ だから、BとCの速さの比は、 $\frac{1}{4} : \frac{1}{3} = 3 : 4$ とわかる。よって、上の図3より、A、B、Cの速さの比は $1 : 3 : 4$ と求められる。

(2) A、B、CがP地点からQ地点まで進むのにかかる時間の比は、 $\frac{1}{1} : \frac{1}{3} : \frac{1}{4} = 12 : 4 : 3$ となる。ここで、AとCの差は、 1 時間 5 分 $= 1\frac{5}{60}$ 時間 $= \frac{13}{12}$ 時間だから、この比の1にあたる時間は、 $\frac{13}{12} \div (12 - 3) = \frac{13}{108}$ (時間)とわかる。よって、BがP地点からQ地点まで進むのにかかる時間は、 $\frac{13}{108} \times 4 = \frac{13}{27}$ (時間)なので、Bの速さは時速、 $24 \div \frac{13}{27} = 49\frac{11}{13}$ (km)と求められる。

※対応する4ページの解答を、(1) $A : B : C = 1 : 3 : 4$ (2) 時速 $49\frac{11}{13}$ kmと訂正させていただきます。

(株)声の教育社 編集部